

あなたの住むまちには、地域に根付き、魅力的な「まち」へ成長させるために尽力する「ひと」がいます！

## 「九州観光まちづくりAWARD2024」受賞者決定！

九州に根付き、その土地ならではの伝統や伝承を守りながら、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出す「ひと」にスポットライトを当てる「九州観光まちづくりAWARD」。このたび今年度の受賞者が決定いたしました！ご応募くださいました皆さま、誠にありがとうございました。なお表彰式は、12月4日（水）に東京にて開催いたします。今後も、「九州観光まちづくりAWARD」を通じて九州ならではの魅力を全国・世界に発信し続けます。

### 大賞

株式会社 Foreque (喫茶竹の熊) フォレック きっさたけ くま



南小国の良質な国産材である小国杉を使った家具やオイルなどのインテリア・ライフスタイルブランド「FIL」や「喫茶竹の熊」を運営。地域資源を活用し、南小国の魅力を伝えるプロダクトを展開し、「自然と人・人と人」の繋がりを深めるため尽力されている。

#### 受賞のポイント

小国杉を高付加価値化へ導き、地元のこどもたちへの教育、廃棄物ゼロの循環性など広範囲にわたって活動している点。さらに喫茶竹の熊の場づくりも素晴らしく、南小国町の地域を体感できる空間は日本全国を見渡しても見つけることができない唯一無二性を感じる点。

### 金賞（「食」部門）

陶芸家 宇佐美 裕之 氏 うさみ ひろゆき

料理家 宇佐美 友香 氏 [大分・白杵] うさみ ゆか

### 金賞（「ものづくり」部門）

筒井時正玩具花火製造所株式会社 [福岡・みやま] つついとしまさがんぐはなびせいぞうしよ

### 金賞（「にぎわいづくり」部門）

ひのさと48 [福岡・宗像]

### 金賞（「宿（おもてなし）」部門）

該当者なし

### 特別賞 — NEXT CREATE —

めぐりめぐらす [長崎・五島]

### 特別賞 — NEXT CREATE —

一般社団法人RIVERBANK 坂口 修一郎 氏 [鹿児島・南九州] りばーばんく さかぐち しゅういちろう

#### ■ 最終審査ノミネート者について

- HIKE [熊本・玉名] はいく
- 高取焼鬼丸雪山窯元 鬼丸 碧山氏 [福岡・東峰村] たかとりやきおにまるせつざんかまもと おにまる へきざん
- 糍屋本店 浅利 妙峰氏 [大分・佐伯] こしやほんてん あさりみょうほうし
- でいーぶまりん 安部達也氏 あづみ氏 [大分・佐伯] あべ たつや
- cocoNotsu [鹿児島・日置] このつ
- 九州移住ドラフト会議 [九州全域] きゅうしゅういじゅうどらふとかいぎ
- 大崎町SDGs推進協議会 [鹿児島・曾於郡] おおさきちょうえすでいーじーずいしんきょうぎかい

【参考資料】

金賞（「食」部門）



陶芸家 宇佐美 裕之氏、料理家 宇佐美 友香氏[大分・白杵]

宇佐美裕之氏は約 200 年前に白杵藩で作られた幻の焼物を 2015 年に現代版白杵焼として蘇らせた、気鋭の陶芸家。そして器は料理の額縁、と考えるのは、妻の友香氏。野菜ソムリエやフードコーディネーターなどの資格を持つ友香氏が作るのは、白杵の「ほんまもん農作物」をふんだんに使った、野菜が主役の手作り料理。「うすき皿山」には「白杵焼」のギャラリー、カフェ、焼き菓子を楽しめるスペースがあり、工房では見学や体験も可能。

金賞（「ものづくり」部門）



筒井時正玩具花火製造所株式会社 [福岡・みやま]

3 代目筒井良太氏が、1999 年に廃業予定だった国内唯一の線香花火製造所（八女市）から、その線香花火の製造技術を引き継ぎ、当時中国製の 70 本 100 円程だった線香花火を、線香花火の火花の変化を人生に例えることで贈答品としてリデザインすることに成功し、約 10,000 円の桐箱入りの線香花火が売れるようになった。伝統工芸品である線香花火を時代のニーズに合う形で継承しながら、その世界観を幅広い分野に活かし地域の人を巻き込むことで、持続的な地域づくりに貢献されている。

金賞（「にぎわいづくり」部門）



ひのさと 48 [福岡・宗像]

日の里団地は、今から約 50 年前に完成し、最盛期には約 20,000 人が暮らしを共にした九州最大級の集合住宅。2020 年、老朽化が進み一部閉鎖棟を解体し、次の 50 年を暮らす場をつくる団地再生プロジェクト「さとづくり 48」が始動。古くなったものをただ壊して、新しく作り変えるのではなく、日の里団地や宗像という地域で大切にされてきた「気持ちのバトン」を次の世代へと受け渡すことをテーマにさまざまな活動をおこなっている。

特別賞 — NEXT CREATE —



めぐりめぐらす [長崎・五島]

五島列島の福江島にあり、海辺の 5 世帯 6 人だけが暮らす小さな集落「半泊」に佇む宿泊施設。建築家・中村好文氏が設計した心地よい空間で一人一人のその時々モードに合った「非日常」「考える時間」を提供している。人口減少が急速に進む離島において消えゆく集落を、時代に即した新しい形として再生する試みとして注目。五島出身で、大学生ながらめぐりめぐらすの開業・運営にも携わった宮崎幸汰氏は、今後も五島のみならず九州内の観光振興に携わりたいと大きな志を示している。

特別賞 — NEXT CREATE —



一般社団法人 RIVERBANK 坂口 修一郎氏

[鹿児島・南九州]

リバーバンクは 2018 年 7 月に、鹿児島県南九州市川辺に有志によって設立された、地域課題に取り組む一般社団法人。森の中の廃校で行われるグッドネイバース・ジャンボリー (GNJ) は、「みんなで作る文化祭」。2010 年から 15 回目の開催となる 2024 年に最後の開催を迎える。GNJ 実行委員会代表の坂口氏は鹿児島県生まれで、東京と鹿児島を拠点に、日本各地でオープンスペースの空間プロデュースやイベント、フェスティバルなど、ジャンルや地域を越境しながら多くのプレイスメイキングを行っている。

## 【参考】「九州観光まちづくりAWARD」について（1月26日付でお知らせ）

### 1. 基本理念

九州に根付き、魅力ある「まち」へと成長させる人物・団体を称え、地域の誇りになり、さらには旅人に感動を与えていく。

### 2. 目的

九州で、その地域ならではの伝統・伝承を守りながら、未来に向けて、新しい「もの」「こと」「風景」を生み出している方々にスポットライトを当て、その土地ならではの魅力を発信する。

### 3. 賞および対象

＜賞＞・九州観光まちづくり大賞

- ・部門賞：「食」「ものづくり」「にぎわいづくり」「宿（おもてなし）」
- ・特別賞 — NEXT CREATE —

＜対象＞本アワードの趣旨に適い、九州内（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）で各部門以下の事業等に従事する人物および団体

- ・「食」部門：飲食店、飲食品製造業、農業、漁業等
- ・「ものづくり」部門：工芸、物産、お土産、体験プラン等
- ・「にぎわいづくり」部門：イベント、地域の産業・取組み、複数の事業者・コンテンツで構成するツーリズム形成等
- ・「宿（おもてなし）」部門：宿泊施設、民泊等

### 4. 審査基準

- (1)「伝統」そのまち固有の風土、歴史、伝承を尊重している。
- (2)「進化」既存の概念にとらわれず、未来につながる新たな価値を創造している。
- (3)「循環」豊かな自然を生かし・守り、持続的に発展している。
- (4)「共働」まち全体を巻き込みながら、尽力している。
- (5)「多様」旅人、住民を問わず、誰もが体感できる。

### 5. 運営体制

＜審査委員会＞審査委員長：九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長執行役員 古宮 洋二

審査委員：せきね きょうこ（ホテルジャーナリスト）

高橋 俊宏（Discover Japan 編集長）

立川 裕大（伝統技術ディレクター）

永山 祐子（建築家）

福田 里香（菓子研究家）

宮崎 香蓮（俳優）

※敬称略、五十音順で記載

＜事務局＞九州旅客鉄道株式会社 営業部

★2022年の西九州新幹線開業時に創設した「西九州観光まちづくりAWARD」をさらに発展させ、対象エリアを“九州”に拡大した「九州観光まちづくりAWARD」は今年度で2回目を迎える。

以上